



議会だより

北栄



「期待いっぱい1年生」



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



新年度予算を可決 2

委員会の報告 9

町政 ここを問う 10

アポなしインタビュー 22

住みよい
まちに

注目事業はこれだ

平成31年度に実施される、注目していただきたい事業を紹介します。

継続 由良宿団地建替事業

2億4100万円

平成30年3月に、2期工事（24戸）が完成し、入居者の移転を待って第3期建設地の既存建物の撤去費を計上。



完成した第2期の新団地（24戸）

継続 コナンのまちづくり

1750万円

「青山剛昌ふるさと館施設のあり方検討委員会（仮称）」を立ち上げ、今後の在り方を検討する。カラーオブジェ、ブロンズ像着色メンテナンスと巨大迷路の運営委託を行う。



名探偵コナン巨大迷路

新規 放課後児童クラブ民間委託

1600万円

大栄・北条両児童クラブ運営を民間に委託して運営の安定と保育の質の向上を図る目的で7月1日より実施。（利用者に条件の変更等はありません）



大栄児童クラブの様子

新規 潜在型地域創造事業

330万円

国内外を問わず観光客との交流を促すために、民泊事業をするための施設改修の助成をする。

新規 北条ワインを守れ

2400万円

地域おこし協力隊費 389万円
苗木代+棚の整備費 2000万円

「ワイン法（通称）」の改正により、85%の原料を確保しないと「北条」の名前を名乗れなくなる為、自己所有農園の規模拡大のための支援をする。



いつまでも「北条」を使いたい

新規 省エネ普及事業

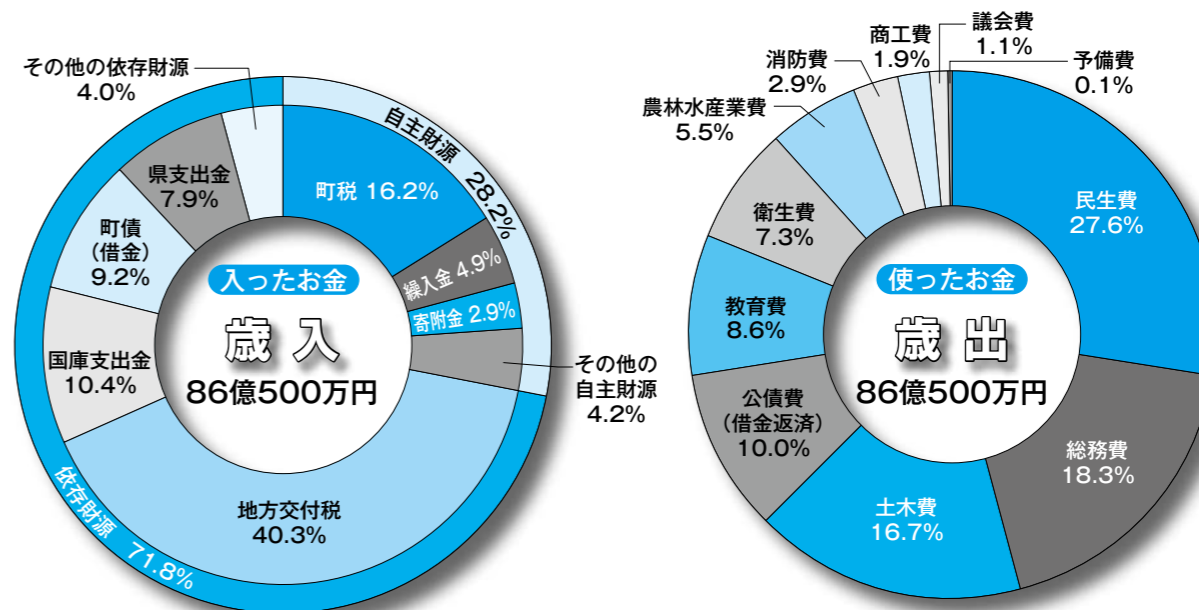
19万円

妻波のお試し住宅を利用したDIYワークショップを開催して、窓ガラスの断熱を学ぶ。

『基金10億円を守る堅実予算』可決

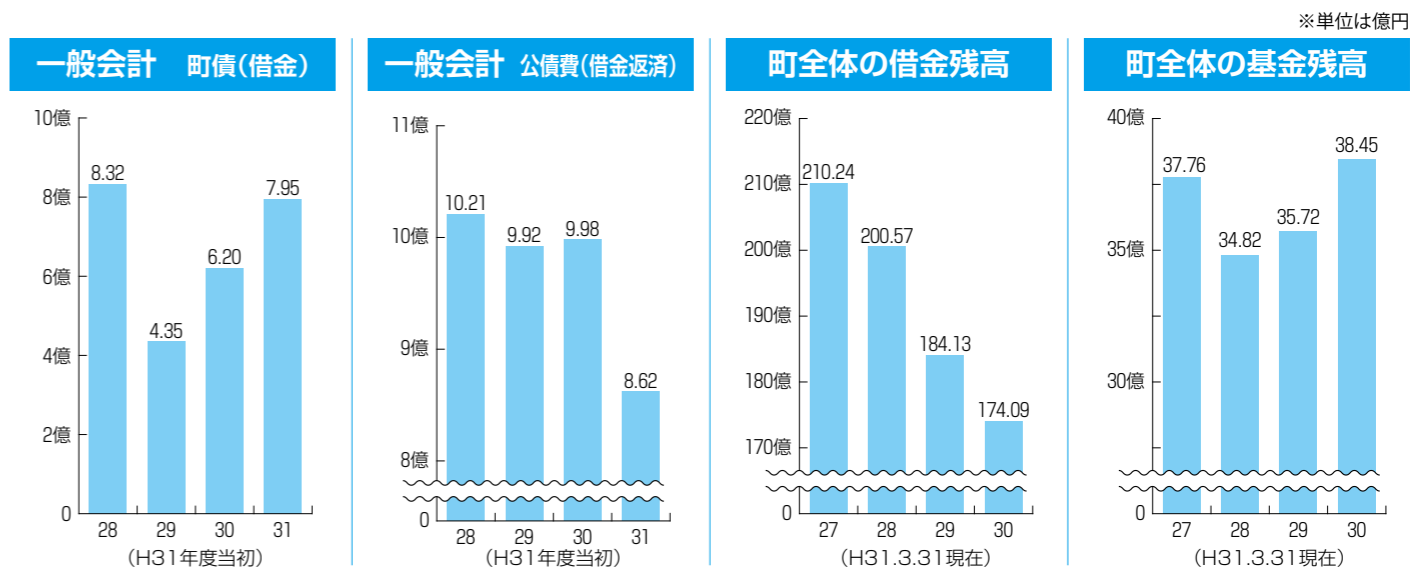
平成31年3月定例議会が、3月5日から20日まで開かれました。平成31年度当初予算（一般会計ほか11会計）、平成30年度補正予算（8会計）、条例など11件、人事案件4件、合計38議案と4件の請願・陳情審査が行われました。その結果、38議案は、すべて原案のとおり可決されました。

前年度比2億70万円減額



平成31年度の一般会計予算は、86億500万円で前年度比2億70万円の減額となりました。主な歳入として町税が13億9400万円、ふるさと納税の寄付金として2億5000万円、繰入金として4億1810万円などとなっています。

歳出の主な新事業として、放課後児童クラブの7月からの民間委託、ブドウ産地活性化地域おこし協力隊事業、民泊推進事業、「青山剛昌ふるさと館施設のあり方検討委員会（仮称）」の立ち上げなどがあります。



一般会計予算

放課後児童クラブ

問 藤田 和徳
支援員の募集は町がするの。

答 大庭教育総務課長
支援員はすでに募集している。7月からも継続してもらう。

問 町田 貴子
民間委託が7月から始まるが業者はどのように決まるか。

答 大庭教育総務課長
広く、公募をかける。条件として、今の支援員の引き続き採用、安全面の確保、柔軟な体制、研修の受講、遊びの提案など。

問 長谷川 昭二
公募の範囲は。町内業者に頼みたいが。

答 大庭教育総務課長
北条と大栄を一括で、広く全国的に募集する。支援員の賃金が現状を下回らないのを条件とする。

問 井上 信一郎
保護者が安心して、預けられるか。

答 大庭教育総務課長
保護者に子ども・保護者・支援員にとって、デメリットがないことを説明する。

問 津川 俊仁
大栄放課後児童クラブは1部屋しかなく狭すぎる。隣の部屋も確保しては。

答 大庭教育総務課長
近いうちに使用されている団体と交渉してみる。

タクシー利用料助成

問 油本 朋也
迎への距離により、回送料金がある会社と回送料金ができていない会社がある。申し込みされたときに回送料がかかることを周知されては。

答 田中福祉課長
回送料は認められていない。現在、請求していない会社に対し、陸運局からの指導待ちで、状況が不透明であり、方向性が出てから判断したい。



タクシーは、高齢者、障がいをもつ人にとって大事な交通手段

問 前田 栄治
チラシに回送料の件を掲載しては。

答 田中福祉課長
お知らせは1年間変えられないので、確認しながら、回送料の周知は検討したい。

問 手嶋副町長
民業圧迫の可能性もあり、弁護士と相談しながら決めたい。

答 手嶋副町長
最終目標は町内移住。町としての協力体制は。

地域おこし協力隊

問 前田 栄治
研修後は、ぜひ町内に定住してもらいたい現状は。

答 松本観光交流課長
現在8人。3人は退職し1人は移住している。採用後いろいろの家庭事情もある。今後定住してもらえよう人を採用していきたい。

問 斉尾 智弘

答 手嶋副町長
3年後の収入につながる仕事として、スイカ栽培やジビエの開発などを提案した。

問 津川 俊仁
この省エネリフォーム事業とはどんなものか。

答 藤江住民生活課長
快適な住環境を家庭で実践するために、講師を招き、内窓をリフォームする。妻波のおためし住宅で定員20人程度募集し、実施予定。

庁舎内LED照明リース

問 井上 信一郎
4年間で40万円も利子がかかる。LEDは故障もな

答 磯江総務課長
業者が提案してきた。5年平均で払えるという利点がある。今後、電気代を検証したい。

問 田中 精一
北条地区地域活性化のためだとして、予算がなし

答 磯江総務課長
町全体に参加してもらうためであって、北条まつり

地域自立化予算

問 田中 精一

答 磯江総務課長
北条地区地域活性化のためだとして、予算がなし

生活習慣病

問 野田 秀樹
生活習慣病調査委託料とは。

答 吉田健康推進課長
小学6年生を対象に脂質検査を実施。医療機関で採血し、親子で講演を聞く。中学3年生を対象に希望者のみだが、ピロリ菌検査を実施。きつかけ作りをし、小中学生から生活習慣病予防につなげる。

空家除去

問 宮本 幸美
特定空家等除去事業費補助で解体費用に600万円だが、その内訳は。

答 磯江総務課長
1件当たり120万円の5件分。指導、勧告、命令に基づき、空家を除去する場合が該当。

補正予算

三陽合繊調査費待った

一般会計補正予算において三陽合繊跡地の調査費に536万円が計上されたが、異論が出て、設計図作成が見送られる方針となったが、一般および特別会計6議案の補正予算は、すべて全会一致で可決された。

三陽合繊

問 田中 精一
企業誘致をして売却を目指すのに、解体の可能性が高い老朽化した建物の設計図は不要では。

答 手嶋副町長
予算執行の際、作図の委託はしない方向で検討する。

ヘルメット助成

問 津川 俊仁
小学生のヘルメット助成事業費の減額補正が50万円と多いがその理由は。また、ヘルメットの着用は進んでいるか。

答 大庭教育総務課長
PTAの要望を受けて400人の予定で予算を組んだが思ったより少なかった。着用率は、特に北条小で向上している。

学校給食

問 森本 真理子
学校給食費の需用費(食材費)に1,370万円計上されているが、町内産の使用率は。

答 大庭教育総務課長
95%で県下1位。

路線バス

問 秋山 修
路線維持(バス)補助金の918万円、これで大丈夫か。

答 小澤企画財政課長
赤字部分は国・県・町で補てん。人数、燃料費など昨年実績で変わってくる。昨年実績をみながら、全体の予算を見る。昨年並みの予算にしてある。

問 田中 精一
既存の建物等の調査費は、具体的に何を調査するか。



たくさんの建造物が残っている

問 小澤企画財政課長
建物の現状と解体費、ア

スベスト調査と、あわせて16棟の建物の図面を作成する費用。

武道館修繕

問 油本 朋也
大栄中学校武道館の屋根の雨漏りの修繕費は、なぜ今年度中の契約が必要か。

答 大庭教育総務課長
以前から要望があり、少しでも早く取りかかりたいため。3月末入札、6月末完成を目指したい。

米花商店街

問 津川 俊仁
商工会への貸付金850万円(米花商店街の運営資金)が繰り上げ償還されたが、運営が順調ということか。

答 松本観光交流課長
客数も増加しており、順調だと認識している。



ヘルメットを着用して練習中

一般会計

【反対討論】

長谷川 昭二
①町民の暮らしと経済に大打撃を与える消費増税10%への増税を盛り込んだ予算。
②窓口・庶務業務の民間委託は経費削減となる目標年度がたたび延び、財政削減の効果が疑問。
③観光事業では多額の経費が計上されているが、観光客の増加は見られるものの、地域を潤すような効果となっていない。
④教育では、経済格差を解消するための家庭への支援が不十分。

【賛成討論】

斉尾 智弘
放課後児童クラブの民間委託は高付加価値のメニューも想定される。人手不足など考えればしかたない。北条地区の振興事業は賛成。それぞれの文化は、違っていて一つにする必要はなく、特色のある地域作りが進められるべき。
一歩進んだ有害鳥獣対策や風しん検査、公会計の導入など大事な事業が盛り込まれた。木質バイオマス事業も今後の発展に期待したい。

賛成議員

宮本・前田・秋山・町田・油本・斉尾・井上・藤田
田中・森本・津川・阪本・野田



国民健康保険特別会計

【反対討論】

長谷川 昭二
この保険税は、同所得の中小企業の労働者が加入する協会健保と比べ、二倍程度と非常に高い。これを解決するには公費の投入しかない。本町の場合、県下で最も高い保険税である。負担の軽減が必要だが、公費繰り入れは行われていない。

【賛成討論】

斉尾 智弘
糖尿病性腎症重症化予防指導事業などで医療費の適正化が期待できる。国保特別会計は県で一本化され各自治体には独自の対策を求められていて、それが現在の保険料に反映される仕組みになっている。

賛成議員

宮本・前田
秋山・町田
油本・斉尾
井上・藤田
田中・森本
津川・阪本
野田



女性のがんを早期発見 検診車

後期高齢者医療特別会計

【反対討論】

長谷川 昭二
後期高齢者の保険料軽減特例の廃止や低所得者に対する保険料の軽減措置を縮小するなど、高齢者への医療差別と際限ない負担を押し付けている。

賛成議員

宮本・前田・秋山・町田・油本・斉尾
井上・藤田・田中・森本・津川・阪本・野田



介護保険特別会計

【反対討論】

長谷川 昭二
地域支援事業は、要支援1、2の訪問介護と通所介護を保険給付から外して住民ボランティアの取り組みなどに移行させ介護予防・日常生活支援総合事業に移すものであること。介護報酬は、医療対応やリハビリに

賛成議員

宮本・前田・秋山・町田
油本・斉尾・井上・藤田
田中・森本
津川・阪本
野田



下水道・農業集落排水・合併浄化槽会計

【反対討論】

長谷川 昭二
使用料の引き上げが繰り返され、町民にとって非常に重い負担となっている。町民の暮らしを守るために、使用料の引き下げを求める立場から反対する。

賛成議員

宮本・前田・秋山・町田
油本・斉尾・藤田・田中
森本・津川・阪本・野田



条例制定・改正

風のまちづくり基金条例制定

風力発電事業の公営企業会計への移行に伴い、これまで通り一般会計へ売電収入の一部を環境にやさしいまちづくりの推進と子どもたちの育成支援の財源に充てるための基金を設立する。8000万円を積み立て、31年度、32年度一般会計へ繰り出す。

全会一致で可決

消費税率及び地方消費税の改定等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

10月1日に行われる消費税率の改定に伴い各種利用料を改正するもの。消費増税分を値上げするものが多い。

反対討論

長谷川昭二

町民生活と地域経済に大打撃を与える消費税増税に伴うもので、町民生活に多大な影響を与えるので反対。

賛成13で可決

人権擁護委員の推薦意見を求める諮問

議会では、人権擁護委員の推薦に当たり、町長から、その人が適当かどうかの意見を求められ、4人の委員候補者すべてが適任であるとの意見が付された。

人権擁護委員とは

国民の基本的人権を守り、また、人権が大切なものであることを知ってもらうため、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしている民間の方々です。

竹原光余さん(土下)
助谷智恵美さん(東亀谷)
奥田よしの子さん(曲)
吉本孝裕さん(瀬戸)

町長がふさわしい地域の候補者を選び、議会の意見を聞いた上で法務局へ推薦し、法務局において検討した後、法務大臣が委嘱します。全国では、14,000人、本町では、6人の方が委嘱され、活動されています。

財産の処分について

稲場工業団地の一部6,370㎡を松江のリース会社へ売却した。金額は3478万円。これにより、旧大栄町時代からの懸案であった、稲場工業団地がすべて処分された。

全会一致で可決

委員会の調査報告

総務教育常任委員会 3月8日

庁舎内LED照明化、三陽合繊の設計図の費用に熱い議論

所管事項の調査

請願・陳情の審査

問 LED照明化事業は5年リースだと40万円高いが、なぜ一括払いしないか。

答 電気代は8〜9割下がり、リース代が上がってもトータルで増えることはない。

問 公用車の買い替えは場当たりのではないか。

答 故障の具合、走行距離等をあわせて判断している。来年2月に更新する。

問 三陽合繊は壊すのになぜ設計図が必要か。

答 企業誘致、売却でも対応できるように図面を残す。

問 合併時、祭りは1つにすることを考えていた。「あつまらいや北条」を別の地区振興費で予算化するのをおかしい。

答 全住民に対し、がんばっているところに応援したいという気持ちで出している。



賛成多数で採択すべきもの。

審査結果

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

米軍基地が集中する沖縄県民の気持ちを考えれば当然。

民生経済常任委員会 3月7日

所管事項の調査

問 フリースクールS通学者への助成内容は。

答 月額2万円の半額×12か月分。

問 タクシー不足や助成補助金の高騰が懸念される。

答 地域内でお互いが乗り合わせをしたりする工夫と努力が必要。

問 砂丘祭りの北条地区へのバス運行は。

答 実行委員会で決める事だが運行する方向。

問 町内の後期高齢者のうち2・5%が3割負担、97・5%が1割負担である。1割負担の中でも所得等に応じて3段階に分類され、支払い上限が設けられている。

答 町内の後期高齢者のうち2・5%が3割負担、97・5%が1割負担である。1割負担の中でも所得等に応じて3段階に分類され、支払い上限が設けられている。

問 1、後期高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める請願

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。

問 町内の状況は。

答 町内の状況は。



審査結果

賛成多数で採択すべきもの。

審査結果

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

賛成多数で採択すべきもの。

請願・陳情審査結果

請願・陳情件名	請願・陳情者名	採決	委員会の意見・討論・結果
待機児童解消、保育士等の処遇改善、保育の無償化のための必要な措置を求める意見書の提出を求める陳情	鳥取県の保育を考える会 会長 石井由加利	採 択 全会一致	すべての子どもたちが安心して育つことのできる社会を実現するために、国は必要な措置をとるべき。 結果 → 意見書を提出
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の趣旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める陳情	日米地位協定を見直す会 共同代表 難波希美子	採 択 賛成11	米軍基地負担の現状から、日米地位協定の見直しは必要。 反対討論 齊尾智弘 安全保障条約反対者の提出であり、それを意図する陳情は反自由主義であり反対。 賛成討論 長谷川昭二 沖縄では米軍による事件が多発。イタリア、ドイツに学び、平等で国内法が適応される協定にすべき。 賛成討論 藤田和徳 1995年沖縄米兵少女暴行殺人事件にみられるように、日米関係は対等でない。 結果 → 意見書を提出
後期高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める請願	鳥取県社会保障推進協議会 会長 藤田安一 紹介議員 長谷川昭二	採 択 賛成11	高齢者の経済的困難は深刻である。医療費負担の2割化が高齢者の生活と健康に打撃を与えることは明らか。 反対討論 齊尾智弘 財源問題を考えれば、持続可能な制度とするためには必要。 賛成討論 長谷川昭二 窓口負担の2割化は高齢者の生活と健康に打撃を与えることは明らか。 結果 → 意見書を提出
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	一般社団法人日本熊森協会 会長 室谷悠子	不採択 賛成0	森林は、適切な管理が必要であり、放置人工林を天然林化することが必ずしも適切な管理とは言えない。 結果 → 措置なし

農業収入保険制度

加入促進を

町長 農家のセーフティーネットになる

農委会長 引き続き周知

町長 メリットとして、対象品目が多く、また、自然災害や作物の盗難や運搬中の事故、市場価格の下落、取引先の倒産、本人のけがなどによる減収などに対応できるため農家のセーフティーネットになる。複合経営での有利性の判断は難しいので、

津川 平成31年1月から始まった農業収入保険制度。農畜産物品目ごとにメリット・デメリットを調査し、有利ならば、加入促進を図るべき。また、ドリーム農場の加入は。



津川 俊仁



収入保険のポスターは貼られているが

個々の経営で判断すべき。今後もJAや農業共済組合と協力して推進を図りたい。ドリーム農場は加入できるかどうか調査し、加入に向けて検討したい。

農委会長

加入状況は、県下及び中部地区では、対象農家の3分の1が加入しているが、町内は500戸のうち1割程度。加入数が少ない理由は、近年の農畜産物の高値の継続によりメリットが見えるまでの「様子見」ではないか。経営に潜むあらゆるリスクに備えるために良い制度なので、引き続き周知を図りたい。

町政 ここを問う

3月定例議会では9人の議員が21問の一般質問を行いました。

質問席

質問分野	質問事項	質問者	ページ
農林業	農業収入保険制度	津川 俊仁	11
	森林を守れ	野田 秀樹	12
	有害鳥獣対策	斉尾 智弘	
	ドリーム農場	阪本 和俊	
防災・交通	防災井戸	町田 貴子	13
	自主防災組織	森本真理子	14
	高齢ドライバー	斉尾 智弘	
	通学定期券の購入費用助成	阪本 和俊	
健康・福祉	風しん対策	斉尾 智弘	15
	国民健康保険税	長谷川昭二	16
	データヘルス計画	秋山 修	
	地域福祉計画	阪本 和俊	
政治・政策	タクシー利用料助成事業	阪本 和俊	17
	受動喫煙対策	18	
	消費税		長谷川昭二
	P D C Aと見える化		秋山 修
教育	放課後児童クラブ	津川 俊仁	19
	児童・生徒の安全対策	町田 貴子	20
	北条こども園の反響音	油本 朋也	
	放課後児童クラブ	長谷川昭二	
	給食費の助成	阪本 和俊	21

森林を守れ

持続的な整備を

町長 「新たな森林管理システム」の稼働を



野田 秀樹



放置された山林

野田 森林は水源涵養、大気保全、温室効果ガス排出削減、防災・減災等、人が生活するうえで大切な役割を担っている。森林の恵みを受け続けるためには、整備を持続的に行うことが必要。

町長 森林の持つ多面的機能には、適切な整備・保全を行い、健全な状態で維

持・管理していく必要がある。平成31年度から市町村を主体とする「新たな森林管理システム」が稼働を始める。まずは、所有者の意向調査から始める。

町政ここを問う (農林業)

町政ここを問う

防災井戸

飲用や観光に

町長 有事の影響が莫大



町田 貴子

町田

昨年、鳥取県さく井協会の防災井戸を無償で図書館横に設置して頂いた。自噴により水が常に湧き出しているが緊急時に使えない。危機管理を考えれば電源やポンプなどを整備し、災害時に使用できる体制にしておく必要がある。

また、コナン駅に近いので、水質検査・管理をして飲用や観光資源として活用すべき。



水量は十分だが

町長

ポンプは、通常時、手洗い程度使用で水量確保は必要ないため設置しない。災害時等には、さく井協会からの借用やホームセンターで購入可能な短時間で設置ができる。水質的には飲用できるが、塩素消毒などの対策ができないため、観光資源としての飲用は、実施しない。

有害鳥獣対策

被害が収まる気配ない

町長 有効な捕獲手段をとる



斉尾 智弘

斉尾

イノシシの被害が一向に収まる気配がない。被害対策の研究はどこまで進んだのか。被害状況の把握をするべきと考えるがどうなっているのか。平成31年度予算で「有効率的捕獲実証試験」が提案されているが、どのような内容か。

町長

ワイヤーメッシュによる捕獲実証をし、箱罾でアナグマ1頭を捕獲。また、個体数調査や生態監視を行い記録している。この情報を共有し、有効な捕獲手段へつなげたい。被害の把握は、被害農家に「捕獲要望書」の提出を指導している。有効率的捕獲実証実験は、被害が集中している農地を電気柵で守りつつ、有害鳥獣を捕獲する実験。



捕獲されたイノシシ

町政ここを問う (農林業)



森本 真理子

森本

昨年は、日本各地で災害が発生した。①地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する自主防災組織は、町内のどの自治会にもできているか。

②自主防災組織の中で女性の役割は、③リーダーシップをと

町長

り、避難所をまとめる女性も育っているか。④女性防災士は育っているか。①63自治会のうち、47の自治会で設置。未設置の理由は「自衛消防団があり、その役割が果たせるため自主防災組織は不要」「合意形成ができていない」である。今後、設置に向けて取り組みたい。

②女性会や女性部が救護や給食・給水の部門を担当。③リーダー(本部長や会長は、自治会長なので現在は2人。④防災士は現在20人、うち女性は7人。来年度12人の養成を予定。女性にも広く呼びかけたい。



非常時に役立つ組立式簡易トイレ

自主防災組織 その中での女性の役割 救護や給食・給水



阪本 和俊

町長

地方創生、産地活性化という大きな役割を担う公益的な側面、社会的な貢献も一方で求められている会社のため、将来的

阪本

農場は、町とJAの共同出資で町の財政的援助団体であり、社長はJA組合長がすべき。

ドリム農場 社長はJA組合長に 経営安定後の判断

に経営が安定し、役割を果たせたと判断いただければ取締役会で協議し、適任者に任せるのが望ましい。



期待されるドリム農場

町政ここを問う (防災・交通)

風しん対策

いそげ予防接種

町長 独自対策も拡大

齊尾 昨年、大都市圏に風しんが拡大し、本年も懸念が広がっている。風しんは妊娠20週ぐらいまでに妊婦が感染した場合、生まれてきた赤ちゃんが、難聴や白内障、心臓病などの障害を発症するケースがある。感染しても気がつかずに、周りにいる妊婦にうつしてしまいうちもある。抗体価の低い方の検査や予防接種の推進方法が。

町長 昨年の風しんの流行を受け、今年1月、県は抗体価検査の対象を拡大。町も接種者の拡大を図り、独自対策の19歳以上の男性の婚姻要件を撤廃したほか、県外からの里帰り妊婦の家族にも予防接種費用の助成をする。国は、昭和37年4月2日から54年4月1日生まれの男性に、定期予防接種を決定。周知は、ポスター・町報などの広報と婚姻時や妊娠時などにも行う。



抗体検査と予防接種を受けよう

高齢ドライバー

学び直しの機会を

町長 今後の研究課題

齊尾 高齢者による交通事故防止のための対策が強化され、それに伴い免許証返納が増えている。しかし田舎の生活に車は大切な交通手段。一方で免許証の返納が、うつ病などのリスクを高め寿命の短縮につながることも確認されている。健康寿命の延伸と介護予防に資する高齢ドライバーの運転技術の学び直しの機会を設けるべき。

町長 運転技術延伸プロジェクトに取組んでいる国立長寿医療センターによると、運転している人は、していない人に比べ、認知症の発症が50%も低く、要介護になるリスクは運転の有無で8倍もの開きがあるとのこと。本町では、高齢ドライバーの運転技術の学び直しができる環境になく、今後の研究課題である。現状では、認知症予防事業を推進・充実する。



齊尾 智弘



ドライバーも高齢化

通学定期券の購入費用助成 保護者の負担軽減

町長 現時点では考えていない

阪本 コナン駅利用の中高生を対象に風車の基金の一部を取り崩し、コナン駅での購入を条件に通学用の定期券購入の補助をしては。コナン駅乗降者数の実績にもなり、子育て中の保護者の負担軽減にもなる。

町長 中高生に対する定期券の補助については、すでにJRにおいて実施されている。さらなる、町の助成については、保護者の負担軽減につながることは理解できるが、他の施策も含め総合的に判断する必要があり、現時点では実施は考えていない。



阪本 和俊



通勤・通学にも利用されている

国民健康保険税

繰り入れで引き下げを

町長 独自の引き下げは困難

長谷川 ①公費投入で国保料並みへの引き下げは。税を協会けんぽの保険料に、国の保険料の免除制度を。②生活に困窮する人に、国の保険料の免除制度を。③保険料滞納者への生活相談などの対応は。保険証取り上げや差押えをしない対応を。④一般会計からの繰り入れで、国保料の引き下げを。

町長 ①国の国保財政への拡充は、機会あるごとに要望。今後も、県とともに要望する。②要望する場合は、広域化の観点から、県や県内市町村と検討する。③決して無慈悲に保険証を取り上げていない。滞納者の生活実態の把握に努め、弁明、相談の機会を設け、応じない場合に証明書の交付・差押えをしている。④町独自の国保料の引き下げは、困難。⑤町独自の減免は考えていない。



長谷川 昭二

市町村国保の保険料、加入世帯の平均所得(年次推移)

年度	被保険者1人当たり保険料(円)	加入世帯の平均所得(万円)
1985	43,357	186.8
1990	62,092	240.5
1991	65,284	276.5
1995	70,620	230.8
2000	79,123	197.5
2005	80,352	168.7
2010	88,578	145.1
2015	92,124	139.6
2016	94,140	138.8

注)2000年度以後の保険料には「介護分」が含まれる
出典:厚労省保険局『国民健康保険事業年報』各年度版、同『国民健康保険実態調査報告』各年度版

高すぎる国保料の引き下げを

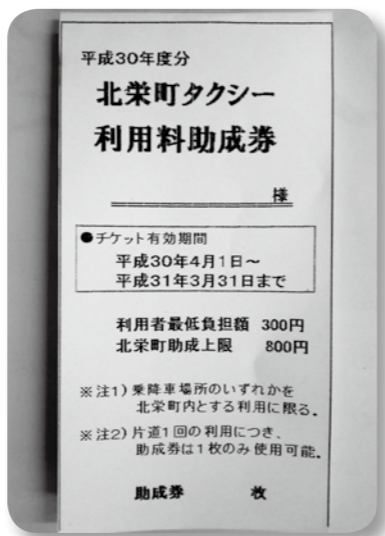
タクシー利用料助成事業 回送料を公平に

町長 今後の状況を見て



阪本 和俊

阪本 高齢者の生活利便性の向上・社会参加の促進・福祉の増進が目的の事業で、利用者の多くが年金生活者。半径2km以上の遠隔地については、回送料を設定している事業者がある。一般利用者であればともかく、町の福祉事業であり、負担の格差はいかがなものか。利用者に、回送料設定を周知すべき。



好評の助成事業

町長 地元のタクシー会社も含めた、中部地区の事業者は、回送料を設定した申請をしており、それを、收受しないのは認可事項に違反しており、現在陸運局より指導がされている模様。今後は、事業者間で協議・検討されるので、周知はもう少し状況を見てから判断したい。

データヘルス計画 地域連携で成果を

町長 住民の意識が高まった



秋山 修

秋山 「データヘルス計画」は、どのようなデータから健康課題を取り上げ、地域と連携した健康づくり事業への取り組みに反映したか。計画目標をPDCAの視点からどのように評価し、第2期へつなげたか。

町長 国保データベースシステムや健康管理システムのデータを基に課題を抽出。地域と連携し食生活

伝達講習会やいきいき健康講座、まちの保険室、運動教室等に取り組んだ事により、住民一人ひとりが自身の問題ととらえ、健康意識を高めることにつながっている。評価としては、被保険者の健康増進、健康寿命の延伸につながっている。第2期には、第1期の改善策と医師や県、国保連等と本町の健康課題のデータ分析を加え策定している。

健康課題	課題内容
1) 血圧が高い傾向にある	特定健診の結果から、60%以上が、血圧が高い傾向にある。高血圧は、動脈硬化化の原因となる。
2) 糖尿病重症化予防	特定健診の結果から、このような人はそのままと、糖尿病・腎症・神経障害の影響をもたらすため、重症化予防が必要。
3) 日常的な運動習慣がない	健診時の問診において、食生活改善と併せて、日常的な運動習慣を促す必要がある。
4) 特定健診受診率の伸び悩み	自分の体の状態を知りたい。特定健診の受診率を上げる必要がある。
5) がん検診受診率の伸び悩み	町の死亡原因で1位とされているがん検診受診率を上げる必要がある。

改善が求められる課題

秋山 ① 推進計画を一体計画として取り組むことが、効果的、効率的な計画になるのでは。② 策定にアンケート、住民座談会をどのように活かすのか。③ 活動の大きな担い手となる町民・自治会への、普及啓発は。

地域福祉計画 推進と活動は

町長 目的達成へ積極的に

町長 ① 二つの計画は地域福祉の積極的推進を目的としており、一体的な計画とした方がより効果的なものになると考えている。② 現在、策定委員会で議論されており、具体的に示すことは差し控える。③ 自治会長会や地域座談会、広報、TCCでの周知のほか、「地域づくりフォーラム」の開催、出前講座等で啓発。



第1回地域づくりフォーラムの様子

受動喫煙対策

公共施設敷地内禁煙を

町長 必要な施設は実施する

阪本 法律の改正により、学校、病院等、一部の公共施設敷地内での喫煙を禁止することになった。東京オリンピックを控え県内の自治体でも次々と対策を始めている。本町は、コナン人氣もあり年々外国人観光客も増加している。一口も早い対応を求める。

町長 受動喫煙による影響が大きいとされる子ども等に配慮して小・中学校、こども園などは、本年7月1日から敷地内禁煙となる。今後も、必要な施設は「敷地内禁煙」を実施していく。



大栄庁舎に喫煙所はあるが

放課後児童クラブ なぜ民間委託

町長 安定的経営が目的
教育長 質の向上を目指す



津川 俊仁

津川

放課後児童クラブの民間委託への移行について説明を受け、大栄・北条クラブと米子市崎津小学校児童クラブの視察を行ったが、経費面も含めて、メリットが感じられない。なぜ、いま民間委託にしなければならぬのか。

町長

民間ができることは民間の力を活用するという方針のもと、委託が適当

民間ができて、委託が適当

教育長

と判断した。経費削減が目的でなく、安定的な運営の確保が第一の目的。実情として、運営に支障をきたすケースの対応や特別な支援を要する児童の増加があり、支援員の確保と資質向上が必要となっている。民間に任せることが解決につながると思う。

大栄クラブの部屋は「2部屋使用するのがよい」と認識しているが、現在別の団体が使用しているため調整が必要。さらに交渉を続け確保に向けて努力する。



長谷川 昭二

消費税 増税中止の声を

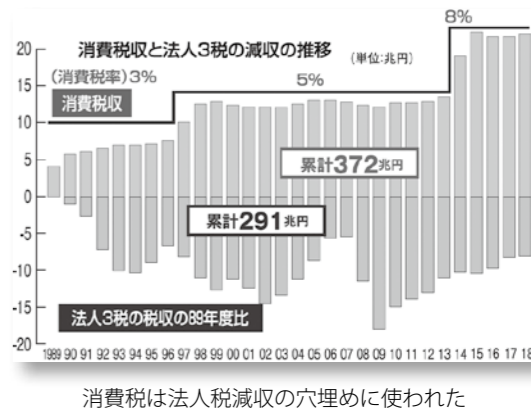
町長 影響は把握できない

長谷川

消費税 10%への増税は、消費不況に追い打ちをかけ、貧困と格差をさらに広げる。大企業には減税、国民には増税の逆立ち、軽減対策も問題だらけ、インボイスの導入で免税業者は取り引きから排除されかねない。このような地域経済や住民生活に深刻な影響を広げる。増税中止の声を。

町長

駆け込み需要、増税後の買い控えなど、影響はあると思うが、本町の経済や住民生活への影響は、把握できない。国は、影響が出ないよう、軽減税率や低所得世帯や子育て世帯にプレミアム付き商品券事業を行う。町独自にも、プレミアム商品券を発行し、影響を少なくしたい。



PDCAと見える化 業務に活かしているか

町長 活用し実施

秋山

町長は、かねてから「PDCAサイクル」の重要性について訴えている。P(計画) D(実施) C(評価) A(改善)をどのように指導され、各事業にどのように活かしているか。

町長

行政改革プランで45の取り組み項目を定め、課長を中心に自己点検・見直しを実施。9〜10月にヒアリング、11月に予算編成方針を作成し、事業洗い直しや取捨選択を全職員に周知し、次年度に改善。その他、各委員会や審議会等でPDCAを実施している。

事業の見える化は、ホームページやSNS、広報などで伝達、また「今年のごと」を作成し自治会長会や地域座談会等で情報提供している。「主要施策の成果」にグラフや図表を活用して分かりやすく情報提供し成果の見える化に努めている。



秋山 修

児童・生徒の安全対策 いのちを守れ

教育長 守るため取り組み

町田

子どもを取り巻く様々な問題を問う。
① プール飛び込み事故後の対策は。
② 危険な組体操の実施見直しを。
③ LGBTを人権学習として授業に取り入れられているか。
④ 親の虐待、教職員によるいじめなど子どもが犠牲になっている事

教育長

案が発生しているが対応は。
① 飛び込み指導を原則禁止とした。また、大栄小のスタート台を低くした。来年度は北条小を工事。
② 教育的効果もあり見直しをする予定はない。
③ 今年度、大栄小6年生がDVDを活用した学習を実施。北条小も来年度計画。両中学校とも来年度、生涯学習課やほくほくプラザと連携しながら学習を行う。
④ 家庭訪問や子ども園からの情報等で気になる家庭を把握し、必要に応じて専門機関にお願いしている。また、親としての学びや育ちを支援する講座の実施、学校にスクーリング、スクールワーカー等の配置をしている。教職員の指導に関するアンケートを昨年10月実施したが、そのような事案はなかった。



町田 貴子



低くなったスタート台

給食費の助成

観光費の一部をまわせ

町長 考えていない



阪本 和俊

阪本

本町に限らず、全国的に若年層の生活困窮者が多いと言われている。

保護者の経済的支援のため観光費の一部を削って給食費の助成を。



いただきます

町長

経済的に苦しい世帯に

対しては、要保護世帯で全額、準要保護世帯で7割の援助を行っている。子育て支援として給食費の軽減を行うことは考えていない。

北条こども園の反響音

いつまでほっとく

町長 そんなに深刻なのか

教育長 しっかり対応したい



油本 朋也

油本

北条こども園遊戯室は話し声や物音が異常に反響し、園児たちの声や発表会での音楽などが、とても聞きづらい状態である。この問題は7年前の開園当初より対策が求められているが、全く放置されたままである。町はなぜ改善しないのか。原因を調査し、一日も早く園児や職員が快適に過ごすことができる環境にすべき。

町長

暗幕を張って対策をしていることもあってあまり気にならなかった。効果的な手段がないまま現在にいたっている。

教育長

防音カーテンの設置を検討したが、どれだけ効果が出るのか実証することが出来なかった。改善策として既存の仕上げ材の上に、吸音性があり反響音を軽減できる仕上げ材を重ね張りすることを検討している。



反響音が気になる遊戯室

追跡 あの質問はどうなった?

【平成30年3月定例会】

Q. もっとわかりやすく

問 【油本議員】
レークサイド大栄の案内看板を入口の手前でわかるようにすべき。

答 【松本観光交流課長】
現地を確認し、必要があれば検討する。



平成30年9月27日 レークサイド入口に大型看板が設置されました。



新たに設置された案内看板

放課後児童クラブ

保育環境の改善を

教育長 話し合いを再開したい

長谷川

① 大栄放課後児童クラブでは1部屋しかなく、体調不良の子どもを静かに休ませる部屋がないなど、保育環境の改善が必要では。② 児童クラブの運営を民間委託することについて、保護者の理解や子どもへの影響など、どのような検証を行ったのか。

教育長

① 体調不良の場合、部屋の隅にパーテーションを設け、休ませている。増室の要望は聞いていた。児童クラブの部屋の隣室もあるが、利用団体と中央公民館への移転を話し合ったが理解が得られないままになっている。今後、話し合いを再開したい。

② 実施主体は町で変わりにくく、支援員も雇用を継続するので、保護者や子どもにマイナスの影響はない。従って、検証していない。



長谷川 昭二



放課後児童クラブ（大栄）を議会で視察

大栄小



いわたこ 岩床 柚芭さん (妻波)

- 1 修学旅行で広島に行ったことが楽しかった。
- 2 部活 (ソフトテニス)・勉強に頑張る。
- 3 コナンをもっとアピールして。
- 4 いままでありがとうございます。これからもよろしく。

北条小

いそえ 磯江 謙信さん (江北浜)



- 1 修学旅行は楽しかった。みろくの里や神社にも行きました。
- 2 部活の剣道と勉強をしっかりと頑張りたいです。
- 3 遊園地がほしいです。
- 4 ありがとう。これからもよろしくお願いします。

北条小

なかい かすと 中井 一富さん (土下)



- 1 修学旅行が楽しかった。広島の宮島に行きました。大きくなったら1人で行ってみたい。
- 2 勉強に頑張ります。特にパソコンをしっかりと頑張ります。
- 3 土下には子どもたちが遊ぶところがない。だからパソコンだけ熱中しています。ぜひ造ってください。(父から)
- 4 これからもお友達をいっぱいつくって頑張ってください。(母から)

北条小

よしだ ゆう 吉田 悠さん (山西)



- 1 昼休憩のとき絵を描いているのが楽しかった。
- 2 部活を頑張りたいです。美術部に入ります。
- 3 近場に気兼ねなく遊べる場所がないので、公園があれば。(父から)
- 4 健康で自分のやりたいことを頑張ってください。(母から)

北条小

なかの さくら 中野 咲羅さん (大野)



- 1 遠足が楽しかったです。面白い人たちが一緒に遊んで楽しかった。
- 2 スポーツ(レスリング)と勉強の両立で頑張りたい。
- 3 有名人がたくさん出る町になってほしい。
- 4 6年間支えてくれてありがとう。これからもよろしくお願いします。

～次代を担う子どもたち～

3/18 大栄・北条 小学校卒業式

インタビュー項目

- 1 学校生活の思い出は
- 2 中学校で頑張りたいことは
- 3 町に望むことは
- 4 家族に、家族から、一言

大栄小

まつい かな 松井 環奈さん (西園)



- 1 修学旅行でみろくの里の遊園地に行ったことが楽しかった。
- 2 部活で柔道。
- 3 自然豊かな町でいてほしい。
- 4 これからもよろしく。

大栄小

はまだ かほ 濱田 果歩さん (西園)



- 1 修学旅行でみろくの里に行き、楽しかった。
- 2 勉強に頑張りたい。
- 3 アウトレットモールを作ってください。
- 4 お父さん、お母さん、ありがとうございました。まだまだよろしくお願いします。

大栄小

まつお ちこ 松尾 環子さん (東竜谷)



- 1 修学旅行で、特に遊園地 (みろくの里) に行ったことが楽しかった。
- 2 勉強 (特に英語)。
- 3 洋服を売っている店がほしい。
- 4 いままでありがとう。これからもよろしくお願いします。



なかよし 兄弟姉妹



なかよしさん 募集中！
議会事務局まで

いとう	あいさ	小3 (左)
伊藤	愛紗さん	
いとう	こうせい	小1 (中)
伊藤	光星くん	
いとう	なるみ	5歳 (右)
伊藤	成海くん	

(東亀谷)

愛紗ちゃんは優しいお姉ちゃんになりました。2人の弟をよろしくね。いよいよ1年生の光星くん。楽しい学校生活を過ごしてね。年長組の成海くんは、お友達とキラキラの1年を過ごしてね。



たきした	えいと	小2 (左)
瀧下	瑛人くん	
たきした	しゅうと	4歳 (右)
瀧下	脩人くん	

(土下)

大きくなったらユーチューバーになりたい瑛人。大きくなったらスーパー戦隊リュウソウジャーになりたい脩人。二人とも夢が叶ったらいいね！
いつまでも兄弟仲良くね！！



議会だより47号

優秀賞 をいただきました

議会だより北栄47号が、第26回鳥取県町村議会広報コンクールにおいて、優秀賞を受賞しました。平成31年2月20日に開催された表彰式・祝賀会に長谷川委員長が出席しました。
今後も、魅力のある、充実した内容の広報誌を目指して頑張っていきます。



知っとなる?こんな北栄

ちゅうこんひ 忠魂碑 (戦没者の慰霊碑)



由良こども園の北側に、由良小学校跡地の石碑など数基の石碑と共に建てられている。大栄町立由良小学校にあったもの。

編集後記

4月から小学生になったピカピカの1年生の、期待と不安でいっぱいだった顔も、1か月がたち今では登校する姿も少し、さまになって来ようです。

新年度に入り、議会だよりも初心を忘れることなく町民のみなさんと、行政のパイプ役となり生の声を届けたいと思います。

議会の傍聴にもたくさんの方に来ていただくようお願いいたします。

野田 秀樹

発行責任者

議長 飯田 正征

編集

広報広聴常任委員会

委員長 長谷川昭二

副委員長 藤田 和徳

津川 俊仁

野田 秀樹

前田 栄治

森本真理子